

# NEWS①

## 聖光工業系学科の資格取得宣言!!

現2年生の資格取得率  
なんと97%!!

「資格」は現代を生き抜く通行手形です!!  
いまだ続く就職難。リストラや派遣切りなど雇用情勢は不透明です。こんな時代だからこそ、社会に出てから絶対に必要になるのが自らを生きる「武器」です。

そこで本校工業系学科では、全国工業校長会主催「全国ジュニアマイスター顕彰制度」に参加し、生徒の資格取得意欲を高揚させ、さらに試験合格に向けて徹底サポートを約束します。

### 部活生も無理なく取得!!

また、文武両道を掲げる君にも朗報!! 資格の勉強はなかなか大変なもの。そこで、資格取得のための勉強を無理なく行うため、授業のプログラムを工夫し、必要最低限の補講で試験に対応できるよう工夫しています。聖光学院は、部活も勉強も全力で打ち込める環境があるのです!!

### 97%の取得率が物語る、本校のサポート体制

ジュニアマイスター顕彰制度に参加し、初めて入学時から体系的な指導体制をとった現在の2年生の資格取得率はなんと97%。本校の資格取得に対する充実したサポート体制を示す数字です。資格取得に対する意欲向上から合格まで、全力でバックアップします!!

### 全国ジュニアマイスターゴールド達成!

古関美月さん  
(3年情報電子科 伊達中出身)



私は、電気・電子関係に興味があり、情報電子科に入学しました。もちろん入学した当初、ジュニアマイスターという制度があるという事を知りませんでした。そんな中、期待と不安を抱え、授業内容の一環として初めて受けた検定試験を境に、この制度を知り、私は誰よりも多く資格を取ると決心し、今まで私の中で眠っていたものが目覚め始めました。

資格を取るといっても、分野がたくさんあるため、どのような分野の資格を取ったらよいのか全く見当が付きませんでした。考えていたらあつという間に時間が経ってしまい、結局1年目はあまり資格を取らずに終わってしまいました。

2年に進級して間もなく、私は第2種電気工事士という国家資格合格に向け、先生の丁寧な指導の下、試験日まではほぼ毎日補講を受けていました。これこそ私をジュニアマイスターへ導いた大きな第一歩だったのです。それは私に合った内容で、自信を与えてくれました。

そして努力の結果昨年度、私はジュニアマイスター・シルバーという称号を頂き、今年度とうとうゴールドに到達しました。しかし、現在も日々精進し、さらに上を目指しています。皆さんも聖光学院の工業系学科の分かりやすく、丁寧な指導のもとで、資格取得にチャレンジしてみませんか?

SEIKO NEWS

2010夏号

学校法人 聖光学院

聖光学院高等学校

〒960-0048 福島県伊達市六角3番地  
TEL 024(5)883(3)3225 FAX 024(5)883(3)145

新しい発見、新しい出会い!!

# SEIKO NEWS



2010夏号

聖光学院 充実の学院ライフ情報誌

## オープンスクール特集!!

君の人生の成功は学校選びから...

## 聖光体験しよう!!

一緒にやろう!!

## 部活動体験!!



サッカー部監督 山田 喜行



野球部監督 斎藤 智也



女子バレーボール部監督 佐藤 重吉

# NEWS②

## 運動部特ダネ情報!!

野球部

### 春季県大会・東北大会優勝!!

- 第62回 春季東北地区高等学校野球福島県大会 優勝(2年連続4回目)  
※県大会6季連続優勝
- 第57回 春季東北地区高等学校野球大会 初優勝



陸上競技部

### ■第56回 福島県高等学校体育大会 陸上競技

- ◎男子ハンマー投げ 齋藤和樹君(3年普通科進学コース 岩代中出身) **優勝!!**
- ◎男子走幅跳 田中道寛君(1年電気科 清水中出身) **第4位**  
※第65回東北地区高等学校陸上競技大会 出場!

卓球部

### ■第56回 福島県高等学校体育大会 卓球競技

- ◎男子シングルス(2年連続東北大会 出場) 渡辺健吾君(3年普通科進学コース 平野中出身)
- ◎男子ダブルス **第3位** 渡辺健吾君 佐藤寛哉君(3年普通科進学コース 平野中出身)  
※第64回東北高等学校卓球選手権大会 出場!

テニス部

### ■第56回 福島県高等学校体育大会 テニス競技

- ◎男子シングルス 吉田圭太君(2年普通科進学コース 北信中出身) **第3位**  
※第51回東北高等学校テニス選手権大会 出場!

剣道部

### ■第56回 福島県高等学校体育大会 剣道競技

- ◎女子個人戦 渡辺和美さん(2年普通科進学コース 梁川中出身) **第3位**  
※第56回東北高等学校剣道選手権大会 出場!

## 聖光学院名物先生にココを聞け!!

# 2010.9.11 [土] OPEN SCHOOL



## 聖光学院オープンスクール

- 1.受付 8:00～(第一校舎 生徒昇降口)  
2.全体会 8:15～9:15  
本校自慢のハンドベルクワイアや野球部、書道部などによる  
歓迎パフォーマンスがあります!!

- 3.授業体験
- 【工業系学科】
- ①エクセルによるパソコン実習
  - ②ポケットコンピュータによるアームロボットの制御実習
  - ③マシニングセンター実習  
自分の思い描いた図や文字をコンピュータプログラムにより製品化!!
  - ④アニメーションソフトによるパソコン実習
  - ⑤「ものづくり」体験実習
  - ⑥「燃料電池の仕組み」体験実習
- 【普通科福祉系】 福祉実習…日常動作の介助と高齢者疑似体験
- 【普通科進学系】
- ①数学…「二次関数の性質」
  - ②英語…「文法表現(時制・現在完了形)」
- ※体験授業では、本校が推進する「新学習システム」を体験することができます!!
- ※体験授業の内容は、都合により変更になる場合がございます。

## 4.部活見学・体験 【実施部活】



野球



サッカー



バレーボール(女子)



バスケットボール



ラグビー



テニス



ハンドボール



卓球



剣道



柔道



弓道



山岳

大好評につき今年もあげちゃう



甲子園出場記念タオル  
プレゼント

軽食

「特製カツサンド」  
をご用意します!

部活体験希望者は、  
各自昼食をご持参下さい。

# 聖光学院名物先生に ココを聞け!!

聖光学院の先生は個性的で面白い!!  
学校で行ったアンケートで、そんな風に答えてくれた  
生徒が数多くいました。  
そこで、皆さんにも本校の「名物」先生をご紹介します!!

## ●日本史の「津村」 日本史は面白い!!

歴史の醍醐味は、何と云っても人物史。例えば徳川家康は幼少の頃、人質時代を味わいました。松平竹千代と名乗っていた少年時代には駿河の今川義元の人質にされ、また織田家の人質にもなっていた彼は、駿河へ向かう途中、織田と通じていた田原城主、戸田康光により尾張へ送られてしまいます。その礼金は1千貫、現代の貨幣価値にすると一説では約1億5千万円!! また75歳まで生きた家康のトレーニング方法を知っていますか? それは剣術・馬術・水泳・鷹狩り。

63歳で隅田川で泳いだとか。死の直前の75歳で鷹狩りに出かけたなどのエピソードがあります。また健康オタクで薬マニアでもあり、薬草園を造り、独自に薬を調合して愛用していました。しかし、強すぎる自家製の薬を常用したため死期を早めたとか…。これは、一例ですが、教科書には掲載されていない裏話やエピソード等その人物のイメージにつながるような授業展開ができればいいとも考えています。



### 【津村大三プロフィール】

1968年三重県津市生まれ。流通経済大学社会学部社会学科卒業の後、聖光学院基礎科に進み学びを深める。現在は地歴・公民科主任を務め、日本史の授業は生徒からも「面白い」との評判。またアムレスリング愛好会の顧問でもあり、毎年全国優勝者を輩出する。自らもアムレスラーであり、全日本選手権入賞の経歴を持つ。



## ●数学の「木村」 共に数学を学ぼう!!

数学の面白さは、数学という学問のルールが公正であること。普通は、自分があることに正しいと主張し、他の人が反対のことを主張した時に、どちらが正しいかを決定することは難しいことです。自分の方が少数派だったり、相手の方が社会的な力がある時、自分の意見が認められないかも知れません。しかし、数学は、ある前提から出発し、論理や計算などの手続きを経て、結論を導きます。それが誰の意見であろうと、前提が正しくて、手続きが正しければ、結論は正しいと認められます。これは、数学という学問の特殊な魅力だと思っています。

また受験数学についてですが、大学の先生が入試問題を作るとき、基礎的な知識や計算能力の他に、受験生がその問題に対処するときの感性の柔軟さを見たいという側面があります。それは、その人が大学に入って学ぶ上で、きっと役に立つであろうと思われるものです。ですから、私は生徒たちが受験する大学が、どのような学生を望んでいるのか、大学における学問研究がどのようなものなのかを知ることが、受験数学の最も大切なことであると常に話しています。今まで、多くの生徒が国公立大学の理工学部合格したのも、それぞれの大学側が要求する感性を身につけることが出来たからなのです!! 皆さんと共に「数学」を学べることを楽しみにしています!!



### 【木村泰浩プロフィール】

1960年福島市生まれ。福島大学教育学部教育学科を卒業。現在は本校普通部部長を務め、第2校舎に常駐し、普通科進学コースの進学担当の責任者でもある。



## 「進路・学習支援室」開設!!

生徒一人ひとりに応じた的確なサポートをしたい。「進路・学習支援室」はそういう強い思いから生まれました。進路・学習支援室は個別の学習指導の他、常時ノートパソコンを配備し、インターネットで必要な情報や資料を収集できるなど、いつでも気兼ねなく利用することができます。またこの支援室は生徒と教師、生徒同士の「対話の広場」でもあります。コミュニケーションを密にすることによって、進路の方向性や可能性などに対し、教師がより適切な助言を行うことができるようになります。より丁寧に、より深く、よりの確かなサポートを。「進路・学習支援室」は、進学コースの新たな「目玉」となります。

